

7. 総合診療科（必修）

※内科系各科研修中の月曜日から金曜日に当番制で研修を行う

1. 一般目標（G I O）

内科系疾患全般に対する知識、診察技術を習得した上でプライマリーケアを実践し、臨床医としてふさわしい人格、態度を身につける。

2. 具体的目標（S B O s）

(1) 基本姿勢、態度

- 1) 患者—医師関係を構築できる。
- 2) チーム医療を実践できる。
- 3) 問題対応能力を養う。
- 4) 安全管理を身につけ、危機管理に参画できる。
- 5) 症例呈示を行うことができる。
- 6) 医療の社会性を理解し、貢献できる。

(2) 診察法・検査・手技

- 1) 適切な医療面接を実施できる。
- 2) 基本的な身体診察方法を実施し、記載できる。
- 3) 病態と臨床経過を把握し、医療面接と身体診察から得られた情報をもとに必要な検査を実施し、解釈できる。
- 4) 基本的手技の適応を決定し、実施できる。
- 5) 医療記録を適切に作成し、管理できる。
- 6) 診療計画を作成し、評価できる。

(3) 症状、病態への対応

- 1) 内科領域で頻度の高い症状、病態から鑑別診断をあげ、初期治療ができる。
- 2) 緊急を要する症状、病態に対して初期治療に参加できる。

3. 方略

(1) OJT (on the job training)

- 1) 内科系疾患外来患者の診療を行う。
- 2) 可能な限り受診当日の診断確定をめざし、検査をすすめる。
- 3) 自ら施行が可能な検査があれば積極的に参加し、また検査技術を習得する。
- 4) 診療内容に関して必ず指導医の確認を得る。
- 5) 専門家との連携が必要な際は、自らコンサルテーションを行う。
- 6) 内科系救急搬送患者の初期対応を行う。

(2) 勉強会、カンファレンス

月 1 回、研修医が経験した教育的な症例を自主的に選択し、症例検討を行う。

*週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	新患外来	新患外来	新患外来	新患外来	新患外来
午後	新患.救急外来	新患.救急外来	新患.救急外来	新患.救急外来	新患.救急外来